

2025年度 木曽町優良建設工事表彰 特集

町民の財産を高品質で完成



原町長と受賞者全員で記念撮影

安全で持続可能な社会づくりに貢献



受賞者をたたえる
原町長

木曽町の2025年度優良建設工事に松本土建・森本建設特定JV、吉川・尾崎特定JV、岡谷・開田特定JVの3者が選ばれた。11月4日には木曽建設会館で表彰式が挙行政され、原久仁男町長が各社社長および現場代理人に表彰状を授与し、栄誉をたたえた。

3者は2024年度中に竣工した請負金額500万円以上の工事から建設工事請負人選定委員会が厳選したもの。原町長は「本年度の受賞工事は建築工事が中心となったが、建設業の皆さまには道路や橋梁、上下水道などのインフラ整備にも尽力をいただいております。事業が順調に進捗していることに御礼を申し上げます。本日は3工事に携わった6社の皆さまを表彰させていただく。公共工事は町民が安心して生活するため、極めて重要な事業であり、引き続きの支援を願う」と祝辞を述べた。

これを受けて受賞者を代表して松本土建木曽営

業所の清水敏行理事が謝辞に立ち、「私たちが施工を担当した障がい者施設の改修工事は、利用される方々の安全と快適さを第一に考え、細部にわたる配慮と丁寧な施工を心掛けてまいりました。そうした取り組みが評価されたことは、関係者一同大きな励みとなります。



謝辞を述べる
松本土建の清水理事

建設業は地域の暮らしを支える基盤であり、災害復旧や福祉施設の整備など、社会のあらゆる場面で重要な役目を担っています。少子高齢化や技術革新が進む中、私たち建設業界も変化に対応しながら、より安全で持続可能な社会づくりに貢献していく責務があります。今後とも建設業の発展と人材育成に向けて、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。今回の表彰を励みに、今後も技術の研さんと品質の向上に努め、地域に信頼される施工を続けてまいります」とさらなる活躍を誓った。

令和6年度 木曽町障がい者施設改修工事



現場代理人・監理技術者

武居 教之
(松本土建㈱)

主任技術者

田中 和哉
(㈱森本建設)

【工事概要】就労支援継続(B型)施設改修工事:S造平屋696.16㎡、地域活動支援センター新築工事:W造平屋166.40㎡

【表彰理由】本施設は障がい者支援施設として、誰もが使いやすい施設であることが求められた。町や地域からの要望を的確にくみ取り、ユニバーサルデザインの考えに沿った利用しやすい施設環境を実現した。また、竣工書類や出来形管理・品質管理も適正に行われていた。

松本土建・森本建設特定建設工事共同企業体



松本土建株式会社

所長 宮澤 昌弘 木曽営業所

〒397-0001 木曽町福島2773-1
TEL.0264-23-3429 FAX.0264-23-2812

株式会社 森本建設

代表取締役 森本 剛士

〒397-0001 木曽町福島5528
TEL.0264-22-2344 FAX.0264-22-3241

令和6年度 木曽町相撲場本土俵改修工事

現場代理人
宮澤 浩
(吉川建設㈱)

【工事概要】本土俵改修:延床面積1582.75㎡、観客席設置・土俵改修等一式

【表彰理由】伝統ある相撲の歴史を感じられる土俵として改修された。地域材の活用、観客席の改修と、設計の意図を理解し、木曽らしい土俵空間を演出した。竣工書類や出来形管理・品質管理も適正に行われていた。

吉川・尾崎特定建設工事共同企業体



吉川建設株式会社

所長 古田 誉 木曽営業所

〒397-0101 木曽町三岳9031
TEL.0264-46-2210 FAX.0264-46-3069
<https://www.yoshikawaken.co.jp/>

有限会社尾崎建築

代表取締役 尾崎 太

〒399-6101 木曽町日義3469
TEL.0264-22-4308 FAX.0264-22-4328
<http://ozaki-kenchiku.com/>